

NWQグローバル厳選証券 (米国株プラス) 毎月分配型 (愛称：ダブルチャンス)

運用報告書(全体版)

第1期(決算日 2019年10月17日)
第2期(決算日 2019年11月18日)
第3期(決算日 2019年12月17日)

(作成対象期間 2019年9月3日～2019年12月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、実質的に、世界の米ドル建資産に投資を行なうとともに、米国株価指数の先物取引を活用することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	約5年間(2019年9月3日～2024年9月17日)
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。3月、6月、9月、12月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配を行なう場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1、第2および第3計算期末には、収益の分配は行ないません。

設定以来の運用実績

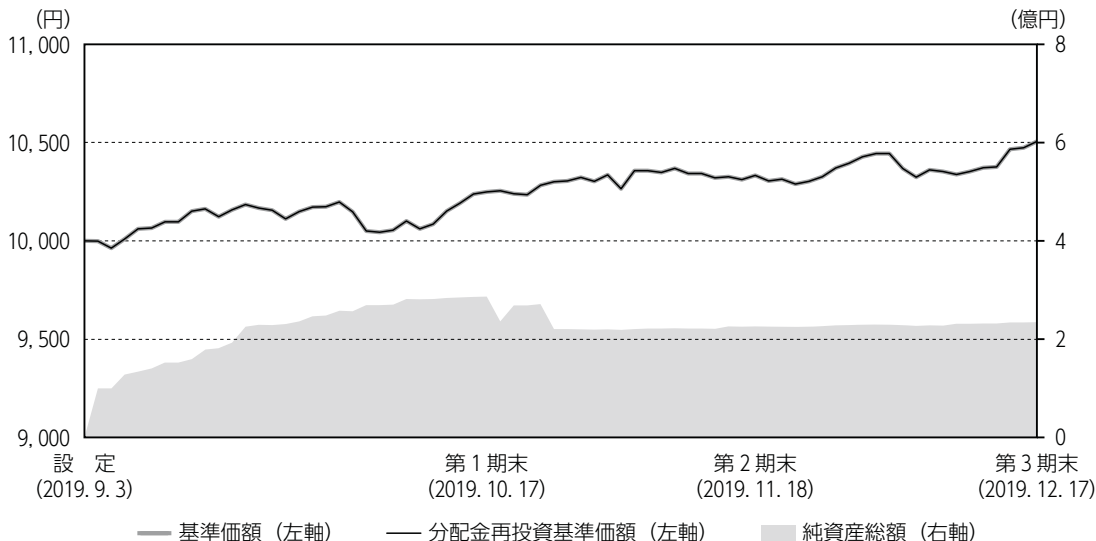
決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率		
1 期 末 (2019年10月17日)	円 10, 249	円 —	% 2. 5	% 80. 9	百万円 286
2 期 末 (2019年11月18日)	10, 333	—	0. 8	98. 7	226
3 期 末 (2019年12月17日)	10, 506	—	1. 7	98. 2	234

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

設 定 時：10,000円

第 3 期末：10,506円（既払分配金 0 円）

騰 落 率：5.1%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

米ドル円為替相場の上昇（円安）に加えて、スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて実質的に世界の米ドル建資産に投資を行った結果、基準価額は上昇しました。なお、当作成期において S & P 500 指数先物（配当金込み）の最高値から前営業日までの下落率が 5 % に達した局面がなかったため、同指数の実質組入比率は 0 % で推移し、基準価額への影響はありませんでした。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比 債 率
			騰 落 率	
第 1 期	(期 首) 2019年 9 月 3 日	円 10, 000	% —	% —
	9 月末	10, 174	1. 7	97. 5
	(期 末) 2019年10月17日	10, 249	2. 5	80. 9
第 2 期	(期 首) 2019年10月17日	10, 249	—	80. 9
	10 月末	10, 336	0. 8	97. 9
	(期 末) 2019年11月18日	10, 333	0. 8	98. 7
第 3 期	(期 首) 2019年11月18日	10, 333	—	98. 7
	11 月末	10, 444	1. 1	98. 2
	(期 末) 2019年12月17日	10, 506	1. 7	98. 2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019. 9. 3 ~ 2019. 12. 17)

■海外金融市況

海外金融市場では、株式市場は堅調な展開となりました。

海外株式市場は、当ファンド設定時以降、米中通商協議への思惑をめぐりレンジ取引となりました。2019年10月以降は、米中通商協議の部分合意等を受けて、米国のS & P 500指数が史上最高値の更新を繰り返すなど、当作成期末にかけて各国の株式市場は上昇基調となりました。結果的に、当作成期中にS & P 500指数先物（配当金込み）の最高値から前営業日までの下落率が5 %に達した局面はありませんでした。

債券市場では、金利はおおむね上昇（債券価格は下落）しました。米国の追加利下げ観測が徐々に後退したことにより、世界的に金利は緩やかな上昇基調となりました。

■為替相場

米ドル円為替相場は上昇しました。

当ファンド設定時以降、米ドル円為替相場は緩やかに上昇しました。その後も、米中通商協議の進展への思惑や米国の追加利下げ観測の後退を背景に、緩やかな円安米ドル高傾向となりました。

ポートフォリオについて

(2019. 9. 3 ~ 2019. 12. 17)

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持しました。

世界の米ドル建資産への投資にあたっては、パフォーマンス連動債券がグローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（無分配クラス）を高位に組み入れることによって行いました。また、S & P 500指数先物取引は、指数最高値から前営業日までの下落率が5 %に満たなかったため、組入比率は0 %となりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、分配方針通り、収益分配を行いませんでした。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第 1 期	第 2 期	第 3 期
	2019年 9 月 3 日 ～2019年10月17日	2019年10月18日 ～2019年11月18日	2019年11月19日 ～2019年12月17日
当期分配金（税込み）（円）	—	—	—
対基準価額比率（％）	—	—	—
当期の収益（円）	—	—	—
当期の収益以外（円）	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	249	333	506

(注 1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注 2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注 3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

 今後の運用方針

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を享受する、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第1期～第3期 (2019. 9. 3～2019. 12. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	33円	0. 322%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は 10, 345円です。
(投 信 会 社)	(10)	(0. 094)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(23)	(0. 220)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 008)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0. 021	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0. 006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	35	0. 342	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

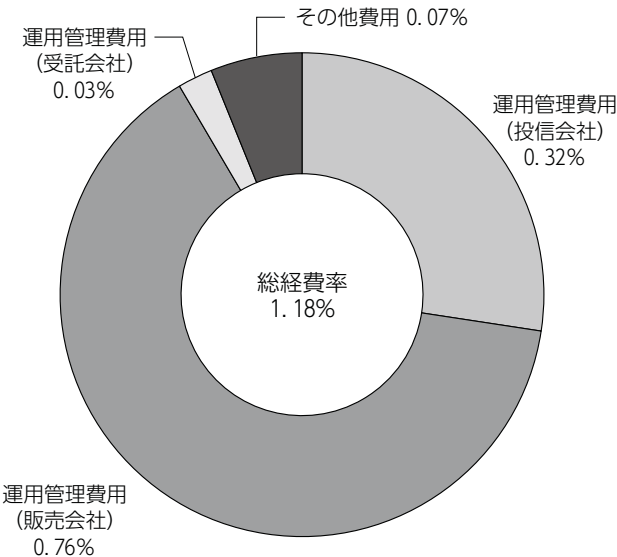
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.18%です。



(注 1) 1 万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2019年 9 月 3 日から2019年12月17日まで)

決 算 期			第 1 期 ～ 第 3 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 2,710	千アメリカ・ドル 630
			(	—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注 4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2019年 9 月 3 日から2019年12月17日まで)

第 1 期 ～ 第 3 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc（アイルランド） 2024/8/23	千円 293,014	Star Helios Plc（アイルランド） 2024/8/23	千円 68,664

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および
保有状況

当作成期首 保 有 額	当作成期中 設 定 額	当作成期中 解 約 額	当作成期末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 100	百万円 —	百万円 100	百万円 —	当初設定時における 取得とその処分

(注 1) 金額は元本ベース。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期		第 3 期 末						
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 2,080	千アメリカ・ドル 2,103	千円 230,414	% 98.2	% —	% —	% 98.2	% —

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 3 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 2,080	千アメリカ・ドル 2,103	千円 230,414	2024/08/23

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 3) クーボンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2019年12月17日現在

項 目	第 3 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	230,414	98.1
コール・ローン等、その他	4,488	1.9
投資信託財産総額	234,903	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.56円です。
(注 3) 第3期末における外貨建純資産（231,570千円）の投資信託財産総額（234,903千円）に対する比率は、98.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年10月17日)、(2019年11月18日)、(2019年12月17日) 現在

項 目	第 1 期末	第 2 期末	第 3 期末
(A) 資産	336,889,610円	231,818,226円	234,903,295円
コール・ローン等	3,912,102	8,682,766	4,413,677
公社債（評価額）	231,824,655	223,080,565	230,414,321
未収入金	101,152,853	—	—
その他未収収益	—	54,895	75,297
(B) 負債	50,294,160	5,807,952	209,742
未払金	49,997,400	5,466,029	—
未払解約金	—	97,754	—
未払信託報酬	294,608	227,409	204,463
その他未払費用	2,152	16,760	5,279
(C) 純資産総額（A－B）	286,595,450	226,010,274	234,693,553
元本	279,623,102	218,720,965	223,400,564
次期繰越損益金	6,972,348	7,289,309	11,292,989
(D) 受益権総口数	279,623,102口	218,720,965口	223,400,564口
1万口当り基準価額（C／D）	10,249円	10,333円	10,506円

* 設定時における元本額は100,000,000円、当作成期間（第1期～第3期）中における追加設定元本額は224,952,933円、同解約元本額は101,552,369円です。
* 第3期末の計算口数当りの純資産額は10,506円です。

■損益の状況

第1期 自2019年9月3日 至2019年10月17日
 第2期 自2019年10月18日 至2019年11月18日
 第3期 自2019年11月19日 至2019年12月17日

項 目	第1期	第2期	第3期
(A) 配当等収益	1,123,664円	1,084,979円	1,096,522円
受取利息	1,125,165	1,030,379	1,076,206
その他収益金	—	54,819	20,365
支払利息	△ 1,501	△ 219	△ 49
(B) 有価証券売買損益	4,315,712	947,819	2,965,541
売買益	4,461,289	1,167,643	2,965,451
売買損	△ 145,577	△ 219,824	90
(C) 信託報酬等	△ 296,761	△ 256,856	△ 220,157
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	5,142,615	1,775,942	3,841,906
(E) 前期繰越損益金	—	3,405,119	5,170,407
(F) 追加信託差損益金	1,829,733	2,108,248	2,280,676
(配当等相当額)	(146,003)	(759,179)	(914,153)
(売買損益相当額)	(1,683,730)	(1,349,069)	(1,366,523)
(G) 合計 (D + E + F)	6,972,348	7,289,309	11,292,989
次期繰越損益金 (G)	6,972,348	7,289,309	11,292,989
追加信託差損益金	1,829,733	2,108,248	2,280,676
(配当等相当額)	(146,003)	(759,179)	(914,153)
(売買損益相当額)	(1,683,730)	(1,349,069)	(1,366,523)
分配準備積立金	5,142,615	5,181,061	9,012,313

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第1期	第2期	第3期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,062,353円	947,895円	1,037,102円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	4,080,262	828,047	2,804,804
(c) 収益調整金	1,829,733	2,108,248	2,280,676
(d) 分配準備積立金	0	3,405,119	5,170,407
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	6,972,348	7,289,309	11,292,989
(f) 分配金	0	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	6,972,348	7,289,309	11,292,989
(h) 受益権総口数	279,623,102口	218,720,965口	223,400,564口